

株式会社みずほコーポレート銀行
株式会社みずほ銀行
みずほキャピタル株式会社

農林漁業の 6 次産業化サポートに向けた 「6 次産業化ファンド(仮称)」への参画について

株式会社みずほコーポレート銀行(頭取:佐藤康博)、株式会社みずほ銀行(頭取:塚本隆史)とみずほキャピタル株式会社(社長:川端雅一)は、農林漁業成長産業化支援機構ならびに地域金融機関とともに農林漁業の 6 次産業化に取り組む生産者及び事業者へのサポートを目的とした総額 100 億円の「6 次産業化ファンド(仮称)」(以下、本ファンド)の組成に向けて、体制整備に着手することと致しました。

本ファンドは、昨年 8 月に成立した「農林漁業成長産業化支援機構法」に基づき、農林水産大臣の認可を前提に複数のサブファンドで構成されるもので、2013 年度上期以降の組成を予定しています。

農林漁業は、世界的な人口増加、新興国における所得水準の向上に鑑み、グローバルに見て有力な成長産業です。<みずほ>は、我が国にとっても農林漁業の成長産業化が、内需拡大・国内雇用創出・地域活性化(とりわけ東北復興)等の重要な課題解決の鍵を握る分野と捉え、本ファンドを通じたりスクマネーの供給や、ファンド運営者の育成・支援を行うことで、6 次産業化による付加価値向上に取り組んでいきます。また、これからも金融機関の社会的責任・公共的使命を認識し、産業への知見や官民連携スキームを含めた多様なファイナンスに関するノウハウを活かした金融仲介機能やコンサルティング機能を積極的に発揮していきます。

なお、今後、みずほコーポレート銀行内に、各地域金融機関との連携により、6 次産業化合弁事業体の形成および合弁事業体の成長戦略を支援するため、新たに「6 次産業化支援デスク」を設置する方針です。

以 上

(スキーム図)

